

伊勢神改良事業

153号新伊勢神トンネル工事

令和7年12月

工事名 令和6年度 153号新伊勢神トンネル工事
発注者 国土交通省 中部地方整備局
名古屋国道事務所 豊田維持出張所
受注者 前田建設工業株式会社
工 期 令和6年6月3日 ～ 令和9年3月31日

工事に関するお問い合わせ先
前田建設工業(株) TEL 0565-77-6986
作業所長・現場代理人 萬 正己
監理技術者 長幡 侑樹



【お知らせ】

トンネル掘削は坑口より約1,783m地点、覆工は1,184m迄工事が進んでおります。
11月もトンネル掘削・覆工の施工を行いました。到達側の切土工事を進めており、トンネルを貫通させる準備を行っています。発生土も引き続き本洞地区へ運搬してまいります。

【施工状況写真】



令和7年11月25 日撮影

【計画工程表】

工事名 令和6年度 153号新伊勢神トンネル工事

中部支店 新伊勢神トンネル作業所

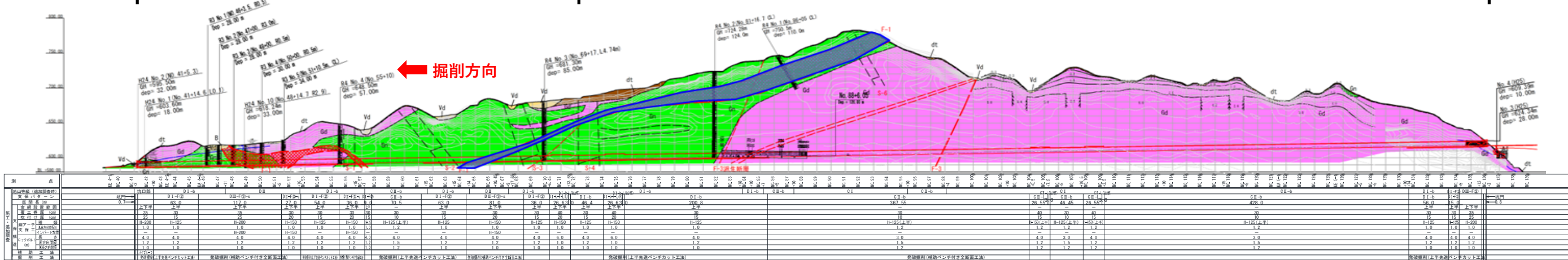
工 期 自 令和 6年 6月 3日 至 令和 9年 3月 31日

工 種	年度	令和6年度												令和7年度												令和8年度											
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
準備工																																					
トンネル(NATM)																																					
トンネル掘削																																					
インバート																																					
覆工(標準部)																																					
覆工(非常駐車帯)																																					
坑門工																																					
中央排水																																					
仮設覆工																																					
残土運搬																																					
道路改良																																					
道路土工																																					
法面工																																					
擁壁工																																					
排水構造物工																																					
好悪雑物撤去工																																					
交通管理工																																					
片付け工																																					

※ 現場状況によっては工程が変更になる場合があります。

至：豊田市街 ← 今回工事にて施工 掘削長L=約620m | 前工事にて施工済 掘削長L=約1,280m | 至：飯田市

縦断図

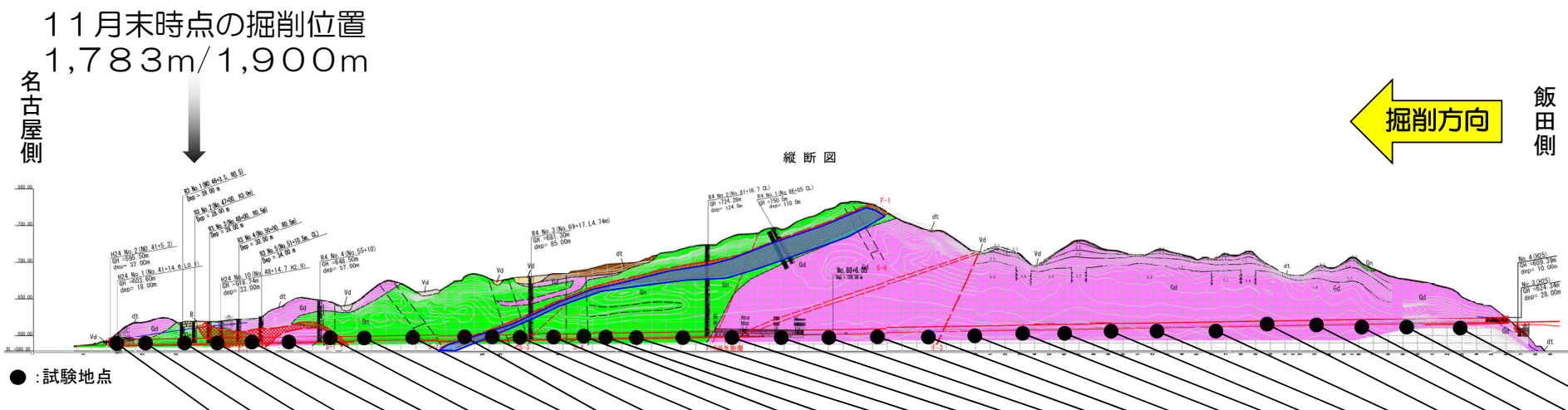


施工状況		掘削
R7.11.30現在		覆工

凡例：青 前月迄、赤 今月、黒 前工事

トンネル掘削岩石、ボーリング状況(重金属等の含有量)

○現在のトンネル掘削区間では、1回/5,000m³の頻度で岩石を採取し、土壤汚染対策法に基づく含有量試験を実施しており、含有量試験結果では自然由来重金属等の基準超過はありません。



試験実施回数				第29回	第32回	第33回	第31回	第30回	第28回	第27回	第26回	第25回	第24回	第23回	第22回	第21回	第20回	第19回	第18回	第17回	第16回	第15回	第14回	第13回	第12回	第11回	第10回	第9回	第8回	第7回	第6回	第5回	第4回	第3回	第2回	第1回	
測 点				No.41+7.0	No.43+17.0	No.46+7.0	No.48+17.0	No.51+7.0	No.53+17.0	No.56+7.0	No.58+17.0	No.61+7.0	No.63+17.0	No.66+7.5	No.68+17.5	No.71+7.5	No.73+4.5	No.74+2.7	No.77+4.3	No.80+9.3	No.83+16.3	No.87+3.3	No.90+9.3	No.93+15.3	No.97+3.7	No.100+9.7	No.103+15.6	No.106+11.2	No.109+12.8	No.112+14.0	No.116+0.0	No.119+6.0	No.123+14.4	No.126+0.4	No.129+6.4	No.133+2	
試料採取日				R7.8.20	R7.8.21	R7.8.21	R7.9.8	R7.9.8	R7.6.23	R7.6.23	R7.5.7	R7.5.7	R7.3.17	R7.3.6	R7.1.15	R6.11.28	R5.12.1	R5.10.4	R5.9.19	R5.8.31	R5.7.27	R5.7.2	R5.6.12	R5.5.29	R5.5.11	R5.4.13	R5.3.29	R5.3.13	R5.2.20	R5.2.2	R5.1.13	R4.11.25	R4.11.7	R4.10.18	R4.9.29	R4.8.31	
判定 (○：対策不要、×：要対策)				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
分析項目		目標値 [※]	下層値	単位	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	適合	
含有量	カドミウム及びその化合物	45以下	4	(mg/kg)	4.5未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.5未満	4.5未満	4.0未満	4.5未満	4.4未満	4.5未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	4.4未満	
	六価クロム化合物	250以下	5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	水銀及びその化合物	15以下	0.05		5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満
	セレン及びその化合物	150以下	5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	鉛及びその化合物	150以下	5		0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
	砒素及びその化合物	150以下	5		5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満
	銅及びその化合物	150以下	5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	硫酸及びその化合物	150以下	5		5未満	5未満	5未満	6	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	7	7	6	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満	5未満
	亜鉛及びその化合物	150以下	5		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ふっ素及びその化合物	4000以下	50	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			60	50未満	79	61	80	80	62	50未満	50未満	110	90	90	60	50未満	50未満	50	50	60	70	50未満	50未満	50未満	60	50	50未満	130	130	100	50未満	70	50未満	170	70		
ほう素及びその化合物	4000以下	50	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
			50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	50未満	

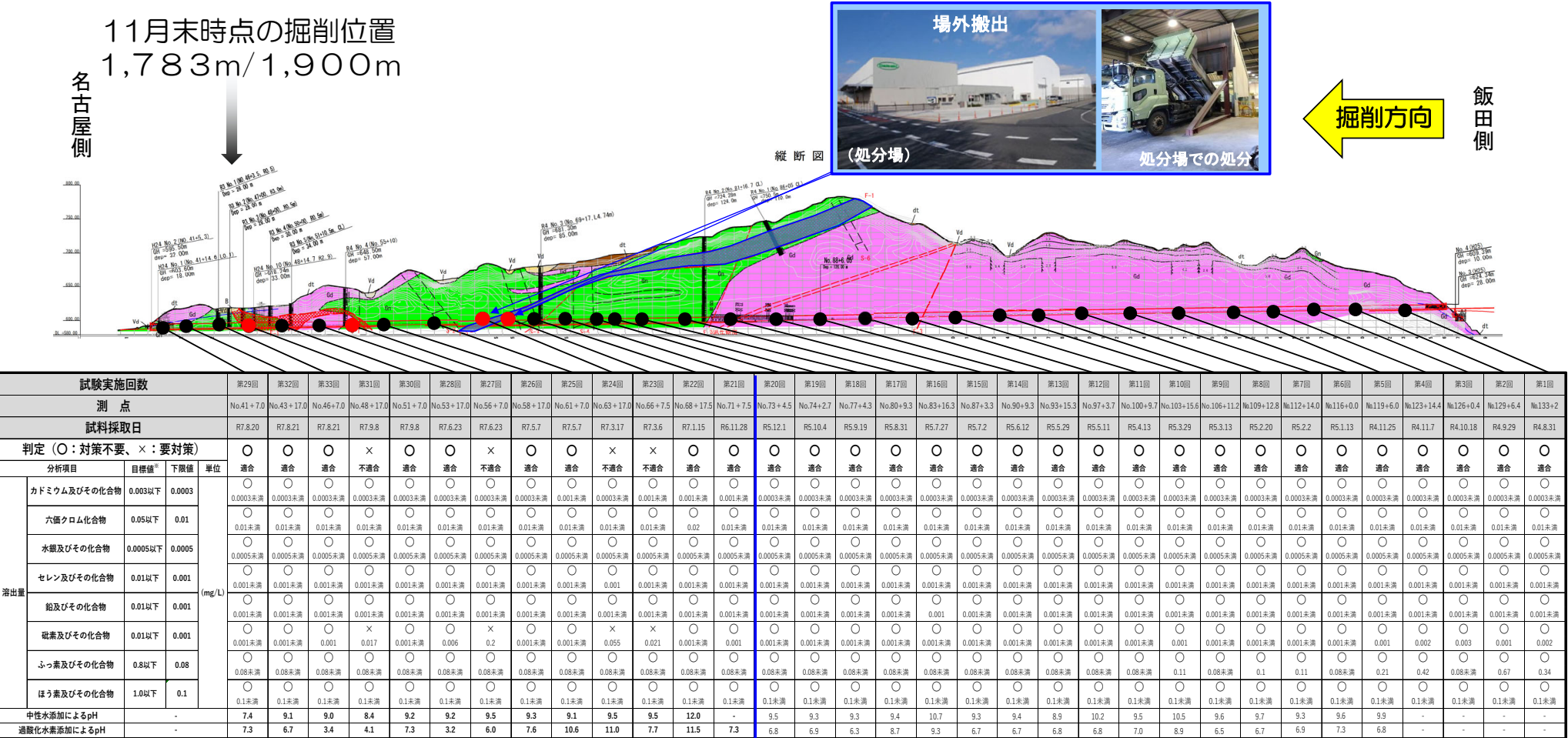
今回工事 前工事

※ 目標値:トンネルの掘削岩石は、土壤汚染対策法の適用外となりますが目標値として土壤含有量基準値を設定してモニタリングを行っています

凡 例
○: 自然由来重金属等 基準内 ×: 土壤含有量基準超過

トンネル掘削岩石、ボーリング状況(重金属等の溶出量)

○現在のトンネル掘削区間では、1回/5,000m³の頻度で岩石を採取し、土壌汚染対策法に基づく溶出量試験を実施しており、溶出量試験結果では、R7.3月以降一部に自然由来重金属等の基準超過がみられました。基準を超えた土砂は適切に処分しています。



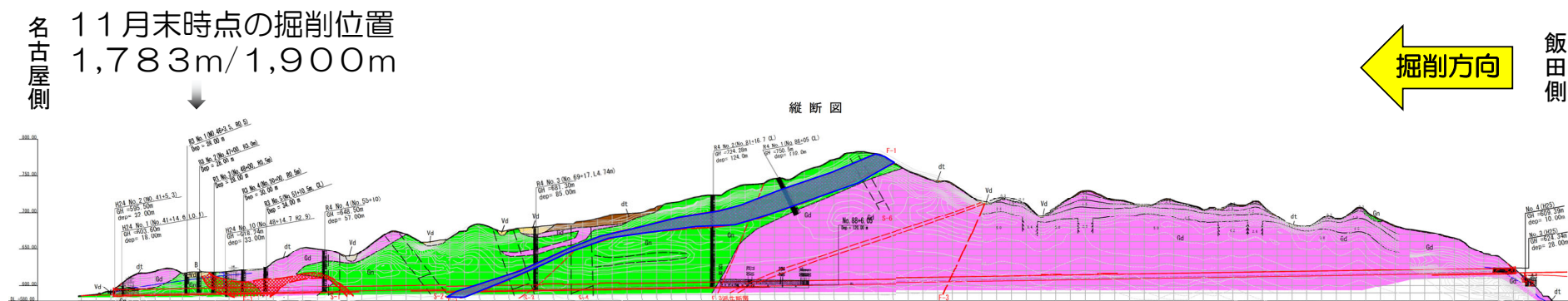
● : 試験地点 ● : 基準超過地点

※ 目標値:トンネルの掘削岩石は、土壌汚染対策法の適用外となりますが目標値として土壌溶出量基準値を設定してモニタリングを行っています

凡 例
○ : 自然由来重金属等 基準内 × : 土壌溶出量基準超過

基準を超えた土砂への対応について

- 本掘削に先立ち先進ボーリングを行い、どの地点で砒素が不適応となるかを事前に把握しながら工事を進めています。
- 今回確認された基準超過の土砂は、先進ボーリングにて事前把握し、要対策土を処理施設へ場外搬出し適切に処分しております。



水質モニタリング状況(11月の水質調査結果)

○水質モニタリングは、毎月残土処分場周辺で河川や沢水に重金属が含まれていないか確認するために実施します。

○重金属等は、これまでに1回／1月の頻度で実施しており、これまでの分析結果では異常は認められていません。



地点名	地点概要	採水日	分類 (基準)	重金属項目								水素イオン濃度 (pH)	一般項目 (-)	判定
			検査名	カドミウム	総水銀	セレン	鉛	砒素	六価クロム	ふっ素	ほう素		電気伝導率 (mS/m)	
			参考値※	0.003mg/L以下	0.0005mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.01mg/L以下	0.02mg/L以下	0.8mg/L以下	1mg/L以下		-	
①	阿摺川	2025年11月		○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.05 未満	○ 0.05 未満	○ 7.3	- 6.03	○ 適合
②	段戸川			○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.05 未満	○ 0.05 未満	○ 7.0	- 3.82	○ 適合
③	沢水			○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.05	○ 0.05 未満	○ 7.5	- 14.12	○ 適合
④	沢水			○ 0.0003 未満	○ 0.0005 未満	○ 0.002 未満	○ 0.005 未満	○ 0.005 未満	○ 0.01 未満	○ 0.05 未満	○ 0.05 未満	○ 7.5	- 7.70	○ 適合

参考値超過

※ 参考値：自然由来重金属・pHともに環境基準を参考値として設定し、モニタリングを行っています